

体験グローバル 「福山市役所」の講演

2018年5月29日 7 時間目に4年生を対象に、未来づくりの目標として「果敢にチャレンジ2018～『活力と魅力に満ちた輝く福山』～」を掲げる福山市役所企画政策課より洲澤明宏様と中山雅之様を講師として本校にお招きし、講演をしていただきました。

まずは福山市の発展の歴史を学び、そして福山市には歴史や伝統、モノづくりなど様々な分野において、世界に誇れるオンリーワン・ナンバーワンが数多くあることを紹介していただきました。一方で、少子化・高齢化がすすみ、今後22年で約8万人の人口減が推計されており、そこから様々な課題が現状として現れてきていることを具体的なデータを示して説明していただきました。福山ビジネスサポートセンターFuku-Biz では「福の耳プロジェクト」として600人以上の事業主に生の声を聞いてこられました。そこでも人材確保や人材育成が大きな課題としてあげられているそうです。これら労働力の低下はまちの活力低下や地域経済成長の停滞が危惧されるとも大きな課題です。このような課題の解決に向けて、①スピード感②情報発信③連携（民間や他自治体など）を柱に行われている具体的な取り組みとして「5つの挑戦」を紹介していただきました。

講演から、市役所の方々がデータや根拠に基づく施策立案(EBPM)によって「活力と魅力に満ちた輝く福山市」を目指して日々真剣に取り組んでおられることを学ぶ貴重な機会となりました。

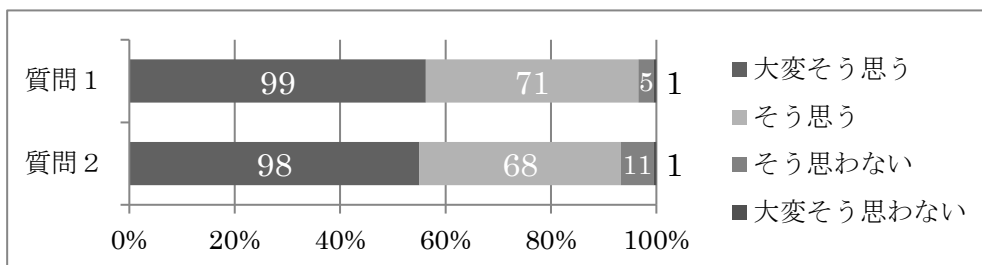


講演後の生徒のアンケートをまとめると以下のようになりました。

質問項目

1. 今日の講演は興味・関心をもって聞くことができましたか。
2. 今日の講演は新しい考え方や視点が学べるものでしたか。

集計結果
*総数197



〔生徒の感想〕

○自分が住んでいる市だからといって多くのことを知っているわけではないけれど思っていたけど、それが想像以上だった。少子高齢化においては、市がピンチになるほど大変な状況だった。

「5つの挑戦」というものを初めて聞いた。市を魅力的で住みやすいところにする事で、活性化しようとしている。市政なんて自分には関係ないと思っていたけど、全然そんなことなかった。逆に、市民のために色々取り組んでいることを知って、とても嬉しくなった。それが実現するかどうか不安はともあるけど、期待したいなと思った。

○人口減少などの課題解決のために、市政運営の基本を掲げ、5つの挑戦を行っているということが分かりました。興味深い活動も多くあり、福山市がこれからどうなっていくのか楽しみになりました。福山市の文化や産業、観光など、知らないこともたくさんあって面白かったです。私は福山市民ではありませんが、福山市がこれから今よりもっと魅力的なまちになってほしいと思います。新しいことにチャレンジしていくという姿勢がすばらしいと思いました。

○福山の市民、町のことを一番に考えて働いていることに気づかされました。少子高齢化が進んでいる

今、どのように人をひきとめるかが重要な点になっているので、その課題と改善策を知れたよい講義だった。これからも気になることはとことん調べたい。

○福山市役所の方の話聞いて、福山市は様々な面から市の活性化のために取り組みを行っていることがわかった。また、現状への取り組みに限らず、未来にも視野を向け、事業を行っていて、活性化において重要なポイントだと思った。福山市のオンリーワンやナンバーワンを生かした活動も多く、福山市の特徴を反映していたので、とても参考になった。福山市には住んでいないが、毎日通う地域なので、いろいろなことを学べたので良かった。

○興味深いお話ありがとうございました。私は福山在住ですが、福山のオンリーワンやナンバーワンでは知らないことも多くありました。特にデニム No.1 は驚きました。福山市は人口減少が若年女性の転出など未来に不安もある面もありますが、それに対応しようとする福山市の取り組みはそれを上回るのではないかなとお話を聞いて思いました。多方面での多くの取り組みはどれも魅力的で、私達自身も参加できそうなものも多くあり、今後参加できたらいいなという風に思いました。

○福山に住んでいるのに知らない場所、取り組みがたくさんあってびっくりした。でも、振り返ってみるといつも利用する福山駅に、バラでできた作品があったり、出かけたときにデニムでできた作品がたくさん飾ってあったりしたのを思い出しました。他地域に、また海外に向けた取り組みもあって、未来の福山を支える世代である私たちが、もっとこれらの取り組みを知り、協力し盛り上げていくべきなのかなと思いました。

○企業と連携して、少子化・高齢化や人口流出といった現在の地域でも問題となっていることに対処していることが分かりました。私が少し気になったのが、子どものための政策はあるのかということです。福山の知名度を上げ、人口を増加させ、収入を増やすという好循環は福山市に住む子どもにどのようなメリットがあるのでしょうか？

○福山の市民、町のことを一番に考えて働いていることに気づかされました。少子高齢化が進んでいる今、どのように人をひきとめるかが重要な点になっているので、その課題と改善策を知れたよい講義だった。これからも気になることはとことん調べたい。

○カイハラやタカオなど名前は知ってはいたけれど、ユニクロやお台場に設置されるものを作っていることは知らなかったのが驚きました。現在福山市が取り組んでいる課題の中で福山駅前の活性化に興味を持ちました。休日に遊びに行こうという気になれないので、是非意見を反映して楽しい場にしてほしいです。マクドナルドが欲しいです。相談所の設置や留学制度など子育てしやすい環境なのかなと思いましたが、でも、将来戻ってくるかと聞かれる、はっきりそうとは言えない現状です。

